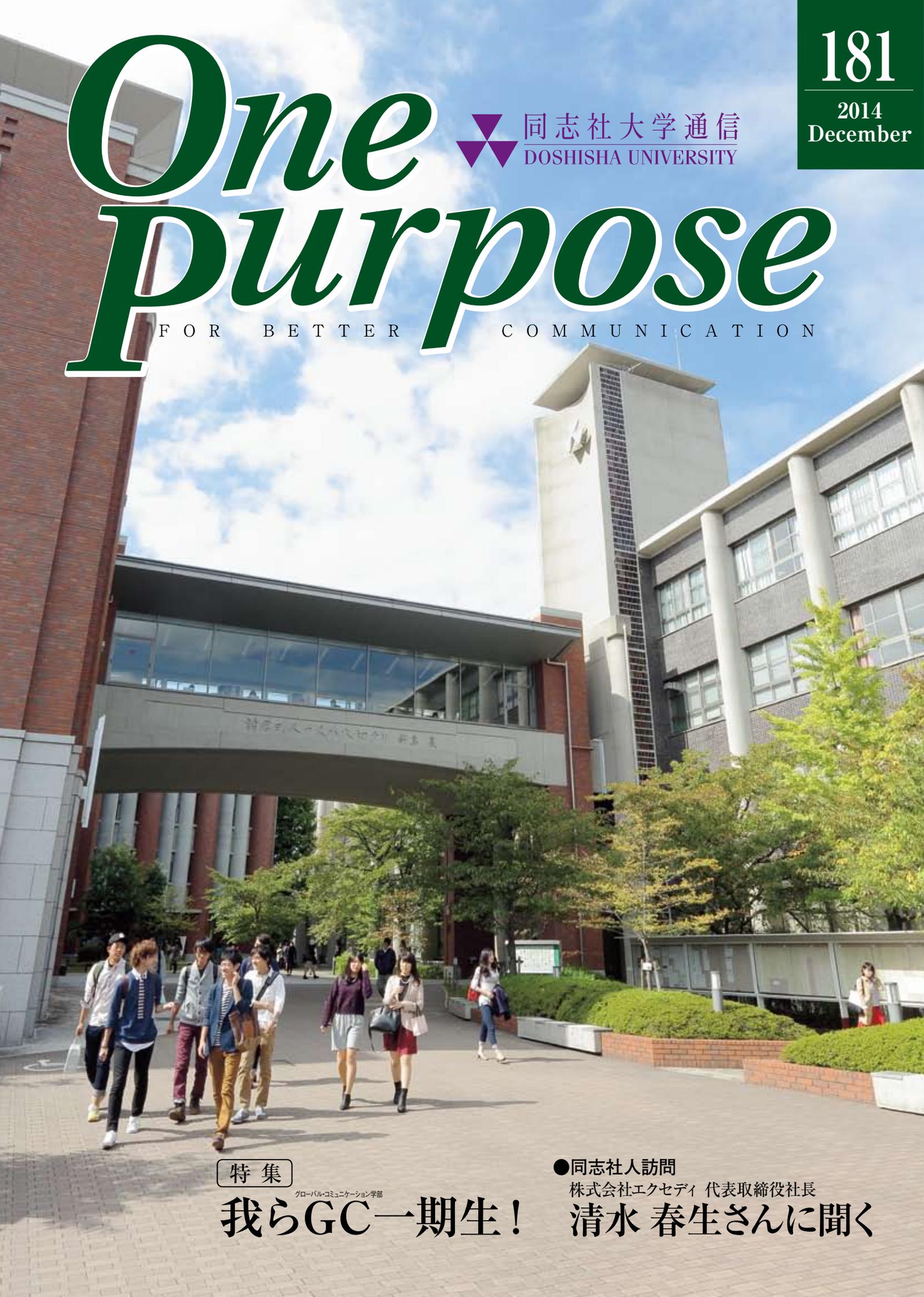


# One purpose

FOR BETTER COMMUNICATION



特集

グローバル・コミュニケーション学部

## 我らGC一期生!

●同志社人訪問

株式会社エクセディ 代表取締役社長

## 清水 春生さんに聞く

# CONTENTS

2014 DECEMBER No.181

『ONE PURPOSE』は在学生・卒業生の皆さんとのコミュニケーションをはかることを目的として発行しています。ささいなことでも結構ですので、どしどし広報課までご意見・情報をお寄せください。



特集

グローバル・コミュニケーション学部

## 我らGC一期生!

-----	2
<b>SEMINAR ~ゼミ探訪 学びの時間~</b> -----	9
心理学部 畑 敏道 ゼミ	
<b>同志社の研究は今</b> -----	11
超音波医科学研究センター 秋山 いわき 生命医科学部教授	
<b>来年度就職を目指す皆さんへ</b> -----	13
<b>CAMPUS NEWS</b> -----	15
JMOOC講座「アメリカ映画と政治」の受講受付が始まりました! / 同志社ハリスフォーラム2014「クルマの未来を支える情報通信技術」/ 安中・会津キャンプを開催 / 平成26年司法試験合格発表 / 同志社大学 客員教授リレー講座 開催 / 本学教員の執筆図書紹介	
<b>留学生紹介</b> -----	19
ラマス・ホルヘさん(理工学研究科)	
<b>INTERVIEW ~同志社人訪問~</b> -----	20
株式会社エクセディ 代表取締役社長 清水 春生さんに聞く	
<b>MY JOB, MY LIFE ~シリーズ 私と「仕事」~</b> -----	23
・松本 卓也さん(2009年 政策学部卒業) ・橋本 優子さん(2013年 社会学部教育文化学科卒業)	
<b>ANNOUNCEMENT</b> -----	25
<b>MY PURPOSE ~挑戦する人~</b> -----	27
「第12回京都学生祭典」副実行委員長~学生の力を集結し、京都を盛り上げる活動に貢献~ ・吉見 智裕さん(社会学部産業関係学科 3年次生)	

### 表紙の情景 [新町キャンパス渡り廊下]

新町キャンパスの臨光館と尋真館にかかる渡り廊下に刻まれた新島襄の言葉「諸君ヨ、人一人ハ大切ナリ」。これは、1885年12月28日、同志社英学校創立10周年記念式典における式辞の中で、「諸君ト共ニ今往事ヲ追想シテ記念シタキハ、昨年我不在中同志社ヲ放逐セラレタリシ人々ノ事ナリ。真ニ彼等ノ爲メニ涙ヲ流サザルヲ得ズ。彼等ハ或ハ真道ヲ聞キ真ノ学問ヲナセシ人々ナレトモ、遂ニ放逐セララルノ事ヲナシタリ。諸君ヨ人一人ハ大切ナリ、一人ハ大切ナリ。往事ハ已ニ去レリ之ヲ如何トモスル事能ハズ、以后ハ我等実ニ謹ム可シ」(『新島襄全集』1,107頁)と述べ、自らが欧米滞在中に生徒たちが退学処分を受けたことを悲しんで発した言葉である。

生徒たちを決してマスと見ることなく、一人ひとりを大切にすることこそ教育の基本とした新島の教育観がよくわかる。



Actualmente, la industria energética se enfrenta a varios problemas y oportunidades de crecimiento. La disponibilidad de recursos energéticos, la tecnología para procesarlos y distribuirlos, su impacto en el ambiente, y las políticas para su regularización, son factores que deben ser estudiados en conjunto para lograr que todos tengan acceso a este servicio de forma estable, sustentable, y económicamente alcanzable. La Universidad de Doshisha me ha permitido investigar en un ambiente en donde el avance científico está estrechamente ligado al desarrollo social. Mi estudio se enfoca en el diseño de micro-redes eléctricas con energías renovables para zonas marginadas en donde es difícil obtener electricidad. La industria energética Japonesa no sólo es líder en desarrollo, si no que participa activamente en asistencia internacional para países en desarrollo. En el futuro me gustaría ser parte del desarrollo de esta tecnología, para crear productos más accesibles y fáciles de implementar en zonas con recursos limitados.

Durante mi estancia en Japón he tenido la oportunidad de convivir con personas de culturas diferentes pero objetivos similares. Mi mensaje para los estudiantes de esta universidad es que ellos también convivan con estudiantes extranjeros y que escuchen sus razones para venir a Japón y sus impresiones del país y su cultura.

Jorge Lamas

エネルギー問題は、世界の抱える大きな課題です。現在、エネルギー関連企業では、様々な開発が行われており、ビジネスチャンスとしても捉えられています。エネルギー問題を考える際、安定的かつ持続可能な資源、発電技術の開発のみならず、環境に与える影響や国家のエネルギー政策など総合的に学ぶ必要があります。同志社大学には、これらを同時に視野に入れた研究ができる環境が整っていると思います。

日本は、エネルギー開発分野での先進国であるのみならず、国際援助にもこれらの技術を積極的に用いています。私の研究は、送電が困難な地域にも導入できる、再生可能エネルギーを使用したマイクログリッドの設計をすることです。私も将来、資源が限られた地域でもより簡単に導入できる技術の開発に携わり、国際協力に貢献できたらと考えています。

日本に来てから、異なる文化的背景を持っていても、同じ目標や思いを共有できる人々に出会う機会を得ました。日本人の学生には、いろいろな国から来た留学生と交流して、彼らが日本に来ようと思ったきっかけや日本に対する印象など積極的に聞いてもらいたいです。

ラマス・ホルヘ

2014.4～理工学研究科機械工学専攻（メキシコ出身）